



NEWS

Hello Spring

春爛漫の好季節、いよいよ新年度がスタートします。今年度より、校長になりました上野和之と申します。どうぞよろしくお願いたします。

広島なぎさ中学校・高等学校は、日本三景の一つでもある宮島が屋上から眺めることができるとも素晴らしい立地にあります。また、マリーナが前にあり、校舎は光と風に満ち溢れ、四季や天候の変化も身近に感じることができます。さらに、「赤」「青」「黄」など、校舎内のいたるところで見られる「彩」は、開放的で創造性が生まれ、感性が揺さぶられる空間を演出しています。このような環境の中、皆さんと一緒に新しいスタートが切れることを嬉しく思います。

「新しい学習風景」

今年度より中学生にもタブレットを導入し、中学1年生から高校3年生まで日常的にICTを利用した教育活動が可能となりました。様々な情報が飛び交う今の時代において、PC、タブレット、スマートフォンなどは珍しいものではなく、学校でも筆箱の中に入っている文房具と同様に日常使用できるものでなければなりません。自分の知識と経験によって、必要な情報を必要な時に使いこなせるようになってください。とかく、技術の習得ばかりに目がいきがちですが、大事なのは適切に使いこなせるということです。食事や会話と同じく、そこにはモラルとマナーが存在します。

便利であるがゆえに、自分自身でコントロールすることが求められます。これは、インターネットが普及した現在、世界共通のルールです。

本校では、日々の授業以外にも、海外の中高生とのオンライン会話や、プレゼン能力を発揮する「自己表現力コンテスト」など、ICT機器を使う様々な機会があります。多くの経験と学習によって、ぜひ魅力あるICT機器の使い手になってください。

「Trial and Error」

私は、教師になる前には民間でキャンプを中心とした自然体験教育を実践していました。その中で、約30年前に海外十数か国から参加した小学生から高校生までのキャンパーとともにいったキャンピングは、とても思い出深いものになっています。初めて海外のスタッフとキャンプを行ったのですが、海外のスタッフはいつもキャンパーたちに「ナイストライ!」と声を掛けていました。何にでも興味を持つキャンパーに対して、いちいちお説教くさいアドバイスなどはせず、ただ寄り添ってポジティブな声掛けをしていたのです。プログラムのほとんどはチョイス(選択)プログラムだったので、人気のプログラムは、すぐに定員一杯になります。いつ、どのプログラムに参加するのか、キャンパーは自由に選択できます。しかし、選んだプログラムが思っていた内容

と違っていても、自分が選んだものなので自分で解決しなくてははいけません。選ぶ自由があれば、選んだ責任もあるわけです。至極当然な話です。そうして、キャンパーたちは何事にも興味関心を持って、失敗(error)を恐れずに、挑戦(trial)する姿勢を身につけていったのです。

本校でも同様に、魅力ある授業や行事などが皆さんを待っています。trial and errorを繰り返しながら、成長していく皆さんに学校全体で「ナイストライ!」と応援します。これからの時代は明確な答えがなく、今までの価値観や考えただけでは様々な課題に対応するのが難しいと言われています。だからこそ、生徒の皆さんにはぜひ、自ら果敢に挑戦(ナイストライ!)してもらいたいと思います。

それでは、これからどうぞよろしくお願いたします。



学校長
上野 和之

大学合格体験記



清中 麻生(6-1)
広島大学
 医学部 保健学科 看護学専攻

志望理由

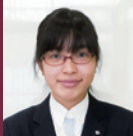
4年生の社会人講演会で講演いただいた看護師の方に感銘を受けました。その方のように、正確な知識と技術をもとに患者さんの心に寄り添える、患者さんに必要とされるような看護師になりたいと思っています。広島大学に入ることができれば、そのような理想の看護師像に最も近づくことができると思ったので、志望しました。

勉強方法

分からないことは、どんなささいなことでも先生に聞くようにしていました。勉強方法も色々な先生に聞いて、自分に合う方法を探しました。なぎさの先生は親身に話を聴いて下さる先生が多いので、自分一人で抱えこまずに、先生に頼ることが大切だと思います。

やっっておいてよかったこと

英検準一級を取得しておいたことです。広島大学は準一級を持っていると、共通テストが満点扱いになるので助かりました。また、学校推薦型選抜で私立の第一志望を秋頃におさえることができたので、共通テスト後、広島大学の二次試験の勉強だけに集中することができました。



三木 萌百花(6-1)
山口大学
 人文学部 人文学科

志望理由

私は中学生の時から日本史に興味があり、高校に上がってから民衆の文化にも興味を持つようになりました。この学部ではどちらか一方を選ばなければなりません。日本史、民俗学の両方ともコースがあります。また英語や第2言語も学べるので、好きなものを学べるのと同時に、今後求められる国際的なことも学べるところに魅力を感じました。

勉強方法

学校や塾で配布されたプリントや、市販で購入したテキストなどの問題をとくに片っ端から解いていきました。職員室にも過去問がたくさん置いてあったので、利用させていただきました。また古典は苦手科目でしたが、古文・漢文と現代語訳をよく読み比べて慣れていきました。公民は日頃からニュース、特に政治のニュースに関心を持っておく、関連付けて覚えやすくなりました。

やっっておいてよかったこと

場所を変えて勉強することです。1人で自室に籠ると、サボってしまったりのんびり勉強したりしてあっという間に時間が過ぎたので、学校や塾を利用しました。学校や塾で人の目があると、サボらずに集中できました。また、趣味は続けてよかったと思います。もちろん制限はしましたが、ちょっとした空き時間にやっておくと、ストレスをあまり溜め込まずに受験勉強に取り組むことができましたからです。



石松 桜杏(6-2)
広島市立大学
 国際学部

志望理由

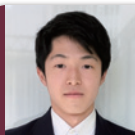
高校生活でDAIY研修旅行や留学生生ガイド、留学生の受け入れなどさまざまなプログラムに参加したことで、異文化に興味を持つようになりました。そこで、多面的に国際社会について学ぶことができるこの大学を志望しました。

勉強方法

授業で分からないことがあったら、そのままにせず必ず先生や友達に質問をしていました。また、小テストがある日は友達とクイズを出し合うことで、小テストで確実に点を取るようになっていました。

やっっておいてよかったこと

部活動と両立するため、日頃の授業を大切にしていたこと、朝早くから学校に行き、授業が始まるまでの1時間に勉強をしていたことです。



有坂 光正(6-4)
横浜国立大学
 都市科学部 建築学科

志望理由

元々建築学に興味があり、この大学ではただ建物についてのみ考えるのではなく、その建物に関わる街の環境、社会基盤を、世界的に有名な建築家から学ぶことができるところに魅力を感じたからです。

勉強方法

自力で解けなかった問題に直面したとき、解説を見て理解するだけでなく、自分にどんな能力がなくて解けなかったのか、どうすればその能力が身に付くか、身に付けた能力を何か他の分野の問題に生かせないかなどのように、1つの問題から多くの知識を得ようとする姿勢が大事だと思います。

やっっておいてよかったこと

受験生としての一年間を、ストレスなく過ごしたことです。本当にやる気が出ないときなどは、丸1日勉強せずに友達と遊ぶこともありましたが、次回は罪悪感でより集中できるようになるので、やる気を引き出すための1つの方法としてはいいと思います。



城川 祐一(6-4)
千葉大学
 工学部 情報工学コース

志望理由

元々関東に行きたいということもあり、総合大学として色々なことが学べる千葉大学を選びました。

勉強方法

どの教科においても、できなかった問題はただ覚えるのではなく、しっかりと理解した上で覚えるようにしました。また二次試験で使う科目は、共通テスト1カ月前まで二次試験用の勉強をしていました。共通テストでしか使わない科目は、早く対策を始めすぎても復習しなければすぐ忘れてしまうので、夏頃あたりからがいいと思います。

やっっておいてよかったこと

英語は英文和訳や、長文など難しい文章を音読しました。数学は6年生に入ってから、一つの問題を深く考え込まず、まず基礎かつ重要である問題をできるようにしていきます。物理は理解すること、化学は解法暗記することを重視しました。春の間にたくさん勉強していたことは、よかったと思います。



谷川 雅樹(6-4)
徳島大学
 医学部 医学科

志望理由

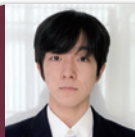
医者にかかることが多く、医師という職業に憧れがあったので、医学部を選びました。また幼少期から続けているサッカーを続けたいと考えているのですが、徳島大学にはスポーツ医療専用の施設があり、自由にやりたいことができると考えたので、徳島大学を志望しました。

勉強方法

1つの問題ではなくいろいろな問題に手を出し、その中で共通するテーマを見つけることができるようにしました。また暗記するのではなく、その過程の理解に重点を置くことで、解答中に暗記事項にたどりつけるようにしました。

やっっておいてよかったこと

自分の娯楽は禁止せず、勉強は1時間おきに必ず休憩するようにしていました。1人で勉強をし続けるのではなく、友人と会話をはさむなどして、集中力が長く続くように工夫しました。また部活動で身体的・精神的な面を鍛えることができたおかげで、勉強に集中する時の気分の入れ換えがスムーズにできました。



三浦 英士(6-4)
東京工業大学
 物質理工学院

志望理由

科学技術への知的好奇心や探究心と、社会に貢献したいという志を持っているからこそ、この大学に行きたいと思いました。

勉強方法

特に数学に力を入れました。なぜなら、東京工業大学は数学の配点が他の教科の2倍で、なおかつ難易度も非常に高いからです。英語や理科は、基礎内容を重点的に勉強しました。

やっっておいてよかったこと

ただの公式暗記ではなく、その式が表している意味を正しく理解することが大切だと思います。



大貫 颯太(6-5)
愛媛大学
 工学部 工学科

志望理由

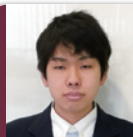
ゲームや映像について興味があり、昔からそのような分野を学べる情報系の学校に行きたいと思っていました。またそのような分野が学べ、学費が安く、自分の好きな道後温泉が近くにあり、愛媛大学を志望しました。

勉強方法

解くことができなかった問題や間違えた問題は、間違えノートを作って自分自身を研究していくことが大切です。間違えた問題は、自分に甘えてそのままにしておくのではなく、確実にできるようにしておくことが、後々自分のためになると思いました。

やっっておいてよかったこと

英単語帳を見ながら帰ることが、よかったと思いました。またテニス部に所属していたため、そこでしっかりと打ち込めたことが受験期での我慢強さや、高い集中力へとつながったと思います。



横林 類(6-6)
防衛大学校
 理工学部 情報工学科

志望理由

中学生時代から政治や歴史に興味を持ち、日本を大切に思う気持ちには人一倍強い自信がありました。それが転じて、自衛隊として、国家公務員として働くことになる防衛大学校を志望するきっかけになりました。

勉強方法

私が合格したのは理工学部で、早慶レベルとも言われる防大文系ほど難しいわけではなかったのですが、理系に関しては、数学と英語を重点的におさえれば、1次試験は大丈夫だと思います。

やっっておいてよかったこと

日々国際情勢に興味を持ち、何らかの方法でチェックすること、プレゼンなどに積極的に取り組み、人に言いたいことを伝える力を磨くこと、二次説明会に行き、そこで貰った資料を熟読して、質問への答えと矛盾が生じない筋書きを用意して、塾や担任の先生に複数回面接練習をしてもらうことなどが役に立ちました。特に最後の項目は、本当にやっっておいてよかったと感じています。

進路部長の学習アドバイス

新1・2年生 1年生・2年生は土台ができる時期です。宿題や課題など、やるべきことをきちんとやるのが重要です。定期考査や小テストなどきちんと得点し、そして、合格する。英語に慣れ親しみ得意になる。意識して読書をする。などなど…。難しいことをする必要もないし、根を詰めて勉強する必要もない。しかし、「毎日、着実に学習に取り組むことが当たり前」にならなければなりません。

新3・4年生 3年生は中学内容の総仕上げです。そして、高校内容の学習が始まります。また、4年生はすぐに高校2年の学習内容に入っていきます。要するに、ここから学習内容が一段も二段もレベルアップします。したがって、学習に向かう姿勢もレベルアップする必要があります。宿題はやって当たり前ですが、それに加えて、「自分のための学習」ができるようになることが必要です。この時期から個々の学習到達度に大きな差が出ます。自分に必要なレベルの学習を、自分の意志で、自分のために学習するのです。

新5年生 文理選択も完了し、自分の目標に向かって行動する時期です。最も注意を要するときです。「まだ2年もあるし…」とと思っているうちに、意識のある人との差はどんどん開いていきます。いざ6年生になったときには、その人の背中中は全く見えません。結局は早くスタートした人の方が確実にゴールに近づくのです。毎日の学習時間が3時間を切るようでは全く話になりません。学習内容も重要ですが、学習時間を含めて「学習することに慣れている」ことが最も重要なことです。

新6年生 共通テストまで9か月、一般入試まで10か月あり。自分の目標に向かって、ひたすら学習に取り組むときです。「成績が上がらない」とよく聞きますが、まじめにやって、やっと現状を維持するのがこの時期です。やらなければどんどんと追い越されていくのが現実です。この時期に最も重要なことは、結局は学習時間です。問題の演習量によって得点できる確率は格段に上がるので、多くの時間を問題演習に使わなければなりません。学習時間が確保できるようになった人は次に学習内容の厳選です。簡単すぎても、難しすぎても無駄です。自分の状況に応じて、必要なことに時間を割くことで、より合格の確率が上がっていくのです。

自己表現力コンテスト

1・2年生 令和3年2月20日(土) 国際会議場フェニックスホール 4年生 令和3年2月24日(水) 体育館メインアリーナ

1・2年生は、総合の部・英語レシテーションの部を行いました。総合の部では、総合的な学習の時間に校外学習や研修旅行事前学習を通して考えたことを発表しました。なお、1年生は個人発表、2年生は班ごと(6人班・発表者2人)の発表でした。4年生は弁論の部・英語プレゼンの部を行いました。弁論の部・英語プレゼンの部では、総合的な学習の時間を通して書き上げた小論文の内容を発表しました。いずれの発表も個性豊かで、堂々と発表を行っていました。

総合の部・弁論の部

1年生 総合の部

最優秀賞



結果発表の後、全く実感が湧きませんでした。クラスの代表として選ばれた時から、できるだけ良い発表ができるように頑張ってきましたが、本番で最優秀賞を取るとは考えていませんでした。正直に言うと、1・2年生全員の前で発表なんて絶対にしたくないとも思っていました。しかし、毎日放課後に練習や文章の添削に付き合ってくださった先生や、文章構成や話し方などの細かい部分を指摘してくれる親の影響もあり、良い発表をしたいという気持ちに変化していきました。僕は、この二つがあってこそ最優秀賞だと思っています。本当に心から感謝しています。 1年5組 印居 健琉

2年生 総合の部

最優秀賞



今回の自己表現力コンテストは、スライドを使用したり、二人で発表したりと新しい試みだけでした。さらに、研修旅行に行けなかったため、事前調査のみでの発表となりました。このような状況の中で、とても不安が大きかったのですが、班のみんなで協力し、先生方やクラスの人々に支えてもらい、無事成功させることができました。本当に班のメンバーや支えてくださったみなさんには感謝しています。また、今回発表に向けて声を掛け合い努力した時間やステージの上から見た景色、そして最優秀賞という最高の賞をいただいた時の班のメンバーや先生の笑顔は一生忘れることのない大切な思い出となりました。これからもこの思い出と共に人への感謝を忘れず、全力で前向きに過ごしていきたいです。 2年4組 1班 代表 好村 文香

4年生 弁論の部

最優秀賞



コロナ禍において、多くの人の前で発表する機会などなかなか無かった中、このような機会をいただけたことを本当に嬉しく思います。クラス予選の際に多くのクラスメイトの発表を見ました。私にはなかった良い点、見習いたいと思う点がいくつもあり、コンテスト前にはクラスで発表したものから大幅な変更を行いました。その甲斐もあって、本番ではよりわかりやすい発表ができました。自己表現力コンテストという発表の場でしたが、先生方やクラスメイトに支えられて初めて「私の伝えたかった事」が表現できたように思います。このように貴重な経験をさせていただいて本当にありがとうございました。 4年4組 荒木 一花

英語レシテーションの部・英語プレゼンの部

1年生 英語レシテーションの部

GOLD



大会当日の校長先生のお話を聞き、今回のコンテストの開催は新型コロナウイルスの影響で、とても大変なものだったと知りました。そんな中、この自己表現力コンテストが行われたことにも感謝しています。また、コンテスト当日まで、何度もネイティブの先生にレッスンを行っていただきました。約一ヶ月、発音や表現の方法など、色々なところをアドバイスしてくださりました。ネイティブの先生と英語で会話をするなど、英語にたくさん触れることができたのでとても楽しいレッスンになりました。この毎回のレッスンを大切に上達できたと感じます。誰もがいつでも経験できる訳ではないので、とても貴重な体験でした。コンテスト当日、他の人の発表を聞き、同じ物語でも表現の方法がたくさんあり驚きました。考え方や物事の捉え方は人の数だけあるということ改めて感じる機会となりました。 1年3組 田中 真子

2年生 英語レシテーションの部

GOLD



昨年も自己表現力コンテストの英語レシテーションの部に出場しました。しかし、結果を残せず悔しい思いをしました。2年生でリベンジしようと思い、今年もう一度チャレンジしました。そして、最優秀賞をとることができました。もちろん嬉しかったのですが、何よりも当日まで支えてくれた友達への感謝の気持ちの方が大きかったです。練習に付き合ってくれたり、色々なアドバイスをしてくれたり、本当にたくさん支えてくれました。今回の自己表現力コンテストという貴重な経験を通して、私は感謝という気持ちをより一層強く感じるようになりました。 2年1組 木村 心香

4年生 英語プレゼンの部

Award for Content



今回の英語プレゼンの部では、自分の本当に表現したいことをどのように明確に話すかを追求しました。例えば英語を話すうえで大切な表現方法であるジェスチャーを使ったり、具体的な数値やグラフなどのデータを使ったりすることで、わかりやすいプレゼンを心がけました。何かを相手に伝えることは、一見すると簡単なようで難しいことです。特に英語は私たちにとって母国語ではないため、自分の意思を伝えることは容易ではありません。しかし今回、この取り組みを通じて、私は英語で何かを伝えることについて以前より抵抗がなくなり、自分の世界が広がったように感じました。このような機会を作り、支えてくださった先生方や生徒の皆さんに感謝します。 4年4組 濱村 盟

※英語プレゼンの部では、発表ごとに特筆すべき点を表彰したので、全員が受賞しています。代表として濱村さんに寄稿していただきました。

34社のご協力を得て、12月の職場プレゼンからこの学習が始まり、各職場の情報収集や質問状の作成と事前学習を進めていましたが、年末年始の新型コロナウイルス感染症拡大を受け、今年度は残念ながら訪問を中止することになりました。

仕事ウォッチング当日には、NPO法人もりメイト倶楽部Hiroshimaの山本様に本校体育館でご講演をいただきました。また、田中倉庫運輸株式会社の田中様にはZoomによるオンラインのご講演をいただきました。お二人から「働くことの意義」や「仕事に対する想いや姿勢」を伺い、生徒たちは仕事や社会について視野を広げるとともに、考えを深めることができました。

この後、生徒たちは例年であれば発表会で各職場のプレゼンを行います。今年度は学んだ内容を模造紙等にまとめ、各職場にお届けしました。



オンライン講演で質問する様子



もりメイト倶楽部Hiroshima 山本様の講演

patisserie K.SAVEUR ベーカリーじゅりあん 堂本食品 らあめん紺屋 田中倉庫運輸 ユニクロ ゆめタウン廿日市店 ミヤケスポーツ 五日市アスリート店 JA交流ひろば とれたて元気市 JA産直ふれあい市場 よりん菜 広島豊材 田中電機工業 永本建設	宮島伝統産業会館 森脇水産 GKデザイン総研広島 グリーンブリーズ なぎさ公園小学校 認定こども園 サムエル未来こどもの園 認定こども園 サムエル美鈴が丘こどもの園 広島県赤十字血液センター 山陽堂 IGLデイサービス 第二ゆうゆう 介護老人保健施設 ピア観音	広島市西部こども療育センター なぎさ園 田中法律事務所 序破急 八丁座・サロンシネマ 第六管区海上保安本部 海洋情報部 小井手ファッションビューティ専門学校 広島エフエム放送 広島テレビ放送 ちゅピCOMふれあい NPO法人もりメイト倶楽部Hiroshima NPO法人あいあいねっと 広島フードバンク
--	--	--

1年・4年担任挨拶

1年

学年主任 角 泰三先生 | 教科 | 数学

ご入学おめでとうございます。広島なぎさ中学校・高等学校で過ごす6年間のスタートです。まずは、先生やクラスメイト、授業や学校のスケジュールにしっかり慣れていきましょう。そして、思いっきりなぎさの教育を楽しんでください。充実した学校生活を過ごせるよう、学年団全員でサポートします。



● 好きな研修旅行コース 日本一周! ? コース

1組 片嶋 誠先生 | 教科 | 国語

学ぶ姿勢を忘れない。日々の生活を楽しむ。そして友達や家族など周りの人を大切にする。これからの6年間で、このようなカッコいいなぎさ生になっていきましょう。そのためのサポートをしていきます。



● 好きな動物 ネコ

2組 池田 並穂先生 | 教科 | 創造国際

なぎさでは沢山の「ホンモノ体験」を通してみなさんのセンスが磨かれていきますよ。これからの日々を楽しみにしてくださいね。



● 好きな色 白色

3組 曾我 遥平先生 | 教科 | 理科

新しい仲間たちや先生方と一緒に、たくさん考えて経験し、多くの学びを得て、最高のなぎさ生活の一年目にしましょう。



● 好きな言葉 次はもっと賢く

4組 草田 圭輔先生 | 教科 | 数学

皆さんとなぎさで共に学ぶことを光栄に思います。最高の仲間と共になぎさでの学校生活を楽しみましょう。



● 好きな言葉 なせば成る

5組 神鳥 静先生 | 教科 | 英語

たくさんの仲間や先生方に出会い、新しい生活が始まります。人とのつながりを大切に、いろんなことにどんどん挑戦してください。広島なぎさで、自分の可能性を広げていきましょう。



● 好きなプロ野球チーム 広島東洋カープ

6組 土井 邦泰先生 | 教科 | 保健体育

いよいよ中学生生活のスタートですね。どんな中学生に憧れますか、どんな高校生になりたいですか。その一人一人違う「どんな」を君たちが作り上げていくお手伝いをさせていただきます。そうです。君たち次第です。



● 好きなもの シルバー文鳥とシナモン文鳥・車

4年

学年主任 松平 陽子先生 | 教科 | 国語

ご入学おめでとうございます。高校3年間は、将来を見据え進路を定めていく重要な時期です。新しい大学入学制度では、学習面での積み上げは当然のこと、高校生活を通してどのような経験を積み何を学んだかが問われます。主体的にさまざまなことに挑戦し、仲間と高め合い、より良い選択と経験を積み重ねながら成長へと繋げていきましょう。



● 好きな曲 シューマン「トロイメライ」

1組 畑口 紗絵香先生 | 教科 | 理科

高校は自らの意志で大きく可能性を広げることができる場所です。理想と目標を持ち、昨日く今日、今日く明日と日々成長できる高校生活にしましょう。



● 好きな音 シュートしたときのシュバツ

2組 宮川 駿先生 | 教科 | 創造国際

皆さんの将来の礎ともなる高校3年間は、いよいよ始まります。ここで過ごした時間が、充実していたと思えるような学校生活を共に送っていきましょう。



● 好きな果物 シャインマスカット

3組 植山 兼次先生 | 教科 | 地理歴史・公民

高校生活は誰かに任せるものではなく、自分一人の力でどうにかしようとするものでもありません。みんなで一緒に素敵な高校生活にしましょう。



● 好きな本 『夢をかなえるゾウ』

4組 岩崎 喬先生 | 教科 | 保健体育

希望の進路が実現できるようにいっしょにがんばりましょう。また、濃密な3年間だったと笑えるように1日1日を大切にしましょう。



● 好きなスポーツ ゴルフ

5組 星野 羊一先生 | 教科 | 理科

新たなメンバーと共に、見える景色も違う教室で、新たなスタートが始まります。取り組むべき自分の挑戦を今、始めましょう。新たな自分に出会える1年でありますように。



● 好きな野鳥の色 ジョウビタキのオレンジ

令和3年度行事予定

中学校

- 4月** 入学式、前期始業式、休み明けテスト(2・3)、オリエンテーション(1)、安全講習、写真撮影、避難訓練、全国標準学力調査(1)、遠足(2・3)、オリゼミ(1)、健康診断、身体測定、スポーツテスト、自転車登録講習(1)、保護者会(1)、生活実態調査、インターネット講習、不審者対応訓練、クラブ紹介(1)、学力推移調査
- 5月** 生徒総会、授業参観、学級懇談、PTA総会、体育祭、全国学力・学習状況調査(3)、ニュージーランド交換留学生来校(2)★、地域清掃(3)
- 6月** 進学説明会(3)、クラブ安全講習、第1回定期考査、レクリエーション大会
- 7月** 放課後避難訓練、芸術鑑賞、原爆手記朗読劇鑑賞(1・2)、健康教育(1)、全校集会、保護者懇談会、ニュージーランド交換留学(2)★、タイ交換留学(3)★
- 8月** PTA研修会、全校集会、休み明けテスト、タイ交換留学生来校(3)★
- 9月** 地域清掃(2)、学力推移調査、第2回定期考査
- 10月** 地域清掃(1)、前期終業式、校外学習(1)、研修旅行(2)、学習特訓・実力テスト(3)、後期始業式、中学総合学力調査
- 11月** 文化祭、地域清掃(3)、健康教育(2・3)、津波避難訓練、生活実態調査、インターネット講習
- 12月** 第3回定期考査、地域清掃(1)、クラスマッチ、全校集会、保護者懇談会
- 1月** 全校集会、GTEC、休み明けテスト、生徒会役員選挙、仕事ウォッチング(3)、学力推移調査、地域清掃(2)、マラソン大会
- 2月** 仕事ウォッチング報告会(3)、自己表現力コンテスト(1・2)、学園創立記念日
- 3月** 第4回定期考査、理事長講話(3)、卒業式、後期終業式

高等学校

- 4月** 入学式、前期始業式、休み明けテスト、オリエンテーション(4)、安全講習、スタディーサポート(4・5)、写真撮影、避難訓練、遠足、進路適性検査(4)、身体測定、スポーツテスト(4・5)、地域清掃(5)、健康診断、自転車登録講習(4)、模試(6)、生活実態調査、不審者対応訓練、クラブ紹介(4)
- 5月** 生徒総会、授業参観、学級懇談、PTA総会、進路説明会(6)、体育祭、健康教育(6)
- 6月** 模試(6)、生徒会役員選挙、進路説明会(5)、クラブ安全講習、GTEC(6)、第1回定期考査、レクリエーション大会、地域清掃(4)
- 7月** 放課後避難訓練、芸術鑑賞、模試、地域清掃(6)、全校集会、保護者懇談会、補習(4・6)、研修旅行夏コース(5)、ニュージーランド語学研修(4)★
- 8月** 補習(5・6)、PTA研修会、全校集会、休み明けテスト、GTEC(5)
- 9月** 健康教育(4・5)、模試(6)、進路説明会(4)、第2回定期考査
- 10月** 前期終業式、模試(6)、夜間歩行(4)、研修旅行秋コース(5)、補習(6)、後期始業式、大学探求講座(5)
- 11月** 模試、文化祭(4・5)、津波避難訓練、生活実態調査、社会人講演会(4)
- 12月** GTEC(4)、第3回定期考査、クラスマッチ(4・5)、全校集会、保護者懇談会、研修旅行冬コース(5)、補習(6)
- 1月** 補習(6)、全校集会、模試(4・5)、マラソン大会(4・5)
- 2月** 模試(5)、自己表現力コンテスト(4)、学園創立記念日、地域清掃(4)、アメリカCGS留学生来校
- 3月** 卒業式、第4回定期考査、地域清掃(5)、後期終業式

※()内の数字は学年を表す ★新型コロナウイルスの影響により、令和3年度は中止

令和3年度校務分掌・担任

部	総務	教務	進路	生徒	入試広報	教育開発	保健		
部長	藤畝	中村	植田	堀江	徳山	吉井	田中み		
副部長	神田	奥田昌	岡田	種本	三登	堀内・諸富・境江	瀬戸		
学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年			
主任	角	河内	種本	松平	奥田昌	杉原			
副主任	田中み	武内	辻	徳山	菅	加栗			
教科	国語	社会	数学	理科	保健体育	芸術	創造国際	英語	人間
主任	岡田	加栗	松村	山口	武内	藤原	山本浩	諸富	堀内
副主任	片嶋	岡島	奥田昌	新屋	土井	縄	池田	菅・乃美	吉井
1年	組	1組	2組	3組	4組	5組	6組		
	担任	片嶋	池田	曾我	草田	神鳥	土井		
	副担任	田中み	縄	角	境江	橋本	山中	ハンビー	
2年	組	1組	2組	3組	4組	5組			
	担任	法橋	岡本	諸富	佐々木真	武内			
	副担任	奥田稔	河内	山本依	高橋	玉木	ピーターソン		
3年	組	1組	2組	3組	4組	5組			
	担任	岡島	辻	高野	田中裕真	新屋			
	副担任	中田	宮崎	堀内	種本	田邊	プレッタ		
4年	組	1組	2組	3組	4組	5組			
	担任	畑口	宮川	植山	岩崎	星野			
	副担任	徳山	松平	中村	荒木	山本浩	ガッチ		
5年	組	1組	2組	3組	4組(MR)	5組	6組		
	担任	山根	神田	菅	山口	松村	三登		
	副担任	藤畝	佐々木隆	藤原	奥田昌	森山	廣澤	ダンクリー	
6年	組	1組	2組	3組	4組(MR)	5組	6組		
	担任	加栗	岡田	天田	花野	乃美	杉原		
	副担任	柏原	黒田	吉井	植田	堀江	木戸	ラフ	

令和3年度人事異動

退職 永尾和子(校長)、岩橋紅音(国)、高木茂幸(地歴・公民)、秋山悟(地歴・公民)、内山洋子(数)、入江諱良(数)、千葉勝己(理)、西畑和輝(理)、内藤晴可(保体)、横井邦子(創国)、中村清美(書)、用品京子(英)、湯浅康弘(英)、中前理沙(養護)、佐々木貴子(事務) **異動** 【なぎさ公園小学校から】田中裕美(副校長)、【なぎさ公園小学校へ】田中慎一郎(教頭)、【広島工大高へ】井藤秀治(国)、柳川洋志(保体)、【初等中等教育センターへ】楠崇(数)、【広島工大高から】橋本佳岳(国)、岩崎喬(保体)、【初等中等教育センターから】縄裕次郎(数・音) **新任** 中田由紀子(国)、小濱舞(国)、佐々木隆成(地歴・公民)、木戸海仁(地歴・公民)、奥田稔(理)、井上南(理)、木村美月(保体)、椿里菜(創国)、村上渚(美)、谷本なおみ(書)、松浦花奈(養護) **管理職任用替** 上野和之(校長)、畑中輝(高校教頭)

令和3年度中学・高校入試状況

令和3年度中学入試では209名が入学することとなりました。高校一般入試では9名が入学することとなり、高校1年生として総数196名の新入生を迎えることとなりました。

表彰

- 第27回中国地区書き初め大会 成績：秀作賞 貫里 遥己(5-4)
- 第29回全日本書展 成績：あかし賞 貫里 遥己
- 第八回大谷大学文藝コンテスト 成績：小説部門最優秀賞 井上 梨帆(5-2)

CLUB NEWS

馬術部 ●第2回SANUKI GRAND PRIX
 日程：令和3年3月5日(金)～7日(日)
 成績：小障害飛越A 坂光 菜奈(4-5) 第3位
 中障害飛越C 坂光 菜奈 第3位